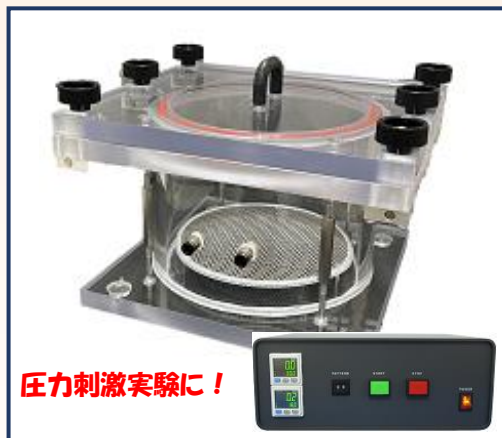


低圧仕様

# ガス圧力細胞刺激装置 SP-1000

生体内の組織・細胞は、常時メカニカルストレス(力学的刺激)を受けています。これに対し、通常の静的培養系(in vitro)ではこのような刺激は存在せず、そのため in vitro の培養細胞は、生体内細胞とは多くの点で異なります。血管内皮細胞・心臓内皮細胞・腎臓細胞・網膜神経細胞等を生体内と同等の環境で培養するには、ガス圧力負荷による力学的刺激が重要です。

本装置は、メカニカルストレス感知機構、細胞内シグナル伝達、タンパク質発現、再生医療等の研究に最適です。



インキュベータ内に設置

## ■仕様

- 1) 120~300mmHg の圧力範囲で、2 種圧力値設定し加減圧できます
- 2) 連続加圧モード、加圧・減圧繰り返しモード
- 3) CO<sub>2</sub> インキュベータ内に設置して、長期間の加圧培養が可能
- 4) 連続加圧モード時に自動ガス交換が動作 (30 秒)
- 5) 圧力パターンのプログラムの書き換えにより、希望の圧力パターンが製作可能(別途費用)

## ■構成

圧力チャンバー、コントロールボックス、ケーブル類

※本装置を使用するためには CO<sub>2</sub> 5%+Air 95%ブレンドガスボンベが必要な場合があります。

★圧力レベルに応じた、各種システムをご用意しております。



ストレックス株式会社

本社: 大阪市北区大淀中 1-8-34  
TEL: 06-6131-9602 FAX: 06-6131-9603  
E-Mail: info@strex.co.jp <https://www.strex.co.jp>

<販売代理店>